

報告案件（7）基幹バス・地域バスの Google マップへの掲載について

1 概要

現在、バスの情報をオープンデータ化（※GTFSに変換）させ、Google マップ等の乗換案内に広く使っていただく動きが全国で広がっている。

豊田市においても「みちなびとよた」だけでなく、主要な乗換検索サイトに掲載させることでバスの利用促進及びインバウンド対応を進めていく。

※GTFS(General Transit Feed Specification)

公共交通機関の時刻表と地理的情報に関するフォーマットであり、当初は Google 社向けのフォーマットとして作成された。現在ではオープン化され誰もが使用できるデータとして公開されている。GTFS のような共通のフォーマットが共有されることで、複数の公共交通機関の情報を利用する経路検索などのアプリケーション構築が容易になる。

図 1 検索結果が表示されない（豊田市）



図 2 Google マップで検索可能に（例：日進市）



2 効果

- 電車等との乗換がしやすい。
- 多言語対応により外国人も調べることが可能。
- 市外からの来訪者も一括で検索できる。（みちなびとよたは豊田市内のみ）
- バス停の場所や名前が分からなくても、目的地名だけで検索ができる。
- 公共交通機関以外の移動手段も表示されるので、検索結果を比較できる。

3 スケジュール

	平成31年1月	平成31年2月	平成31年3月	平成31年4月
GTFS データ作成	→			
Google への提供		→		
Google への掲載				→

※GTFS データが作成でき次第 Google マップに提供し、平成31年3月末に掲載予定。

4 対象路線

	対象路線	路線	ルート数	停留所
おいでんバス	全路線	12 路線	13 ルート	374 ヶ所
地域バス	松平ともえ号 高岡ふれあいバス 水源東バス 保見地域バス 石野地域バス 藤岡地域バス 稲武地域バス 上郷地域バス 旭地域バス 足助地域バス	10 地域	36 ルート	約580 ヶ所

5 今後の展開など

- 掲載路線でダイヤ改正があった場合の対応について
→来年度以降も保守管理委託契約を結び、改正等のデータを Google マップに反映する。
- 事故や災害が起きた場合の対応について
→GTFS データを直接編集し、検索結果に「運休中」という案内を表示させる。（検討中）
- 曜日限定のバスについて
→運行していない曜日で検索した場合は検索結果が表示されない。（図1の案内と同じ）